



2016年8月31日
イオン株式会社

国内発の事業継続マネジメント（BCM）の第三者認証制度がスタート **イオン株が第1回「国土強靱化貢献団体認証（レジリエンス認証）」を取得**

イオン株式会社（代表執行役社長：岡田元也、以下当社）は、本年度に新たに制定された国内初の事業継続マネジメント（BCM）の第三者認証制度において第1回「国土強靱化貢献団体認証（レジリエンス認証）」を取得しました。

レジリエンス認証とは、内閣官房国土強靱化推進室が2016年2月に定めた「国土強靱化貢献団体の認証に関するガイドライン」に基づき創設した国内初の事業継続マネジメント（BCM）に関わる組織認証制度です。一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が制度運営の中心的役割を担い、国土強靱化の趣旨に賛同し、事業継続への取り組みを積極的に行っている企業や自治体、学校、病院等各種の団体を「国土強靱化貢献団体」として認証しています。

当社は予てより巨大地震や津波を想定した大規模な防災訓練を継続して実施するなど、事業継続への取り組みを積極的に進めてまいりました。2016年4月に発生した「平成28年熊本地震」では、イオングループの商品調達力や物流網を活用して発災直後から熊本県や熊本市などの地域行政や陸上自衛隊、日本赤十字社を含む11団体からの緊急物資要請に対応し、約530万個の支援物資を迅速に供給しました。避難所への輸送においては、日本航空や陸上自衛隊など外部パートナーと連携・協力体制を構築するなど、支援活動の中心的役割を担いました。このたびこれらの取り組みが評価され、レジリエンス認証の取得に至りました。

当社は、今後も事業継続への取り組みを積極的に推進し、安全・安心な地域づくりを目指して防災対策に取り組んでまいります。